

インパクトクラッシャ



ACD IMPACT CRUSHERS



アスファルト・コンクリート廃材から
砕石まで破碎・整粒に威力を発揮！

特長

- 破碎比が大きい（第一、二、三反撥板）
- 理想的な3段階破碎で、安定した破碎粒度
- 投入原料の種類を選ばない
- 消耗部品の種類が少ない
- 打撃子の交換がより簡単
- 油圧開閉でメンテナンスが容易
- 優れた耐摩耗品を使用



石を砕く技術の

中山鉄工所

NAKAYAMA IRON WORKS, LTD.

ACD

インパクトクラッシャ

従来のインパクトクラッシャをベースに、より経済性を追求したACD型は、第一、二、三破碎室を有したことにより、破碎比が大きく、安定した粒形を保つことができる。また、部品交換の容易さ、耐摩耗性の部品取付などメンテナンス性を考慮している。

投入原料は選ばず、リサイクルでは比較的小さな原料を一次・二次破碎の両用機として、碎石では破碎・整粒機として利用され、生産性・操作性・耐久性に優れている。

多目的ニーズに応える ACDインパクトクラッシャ



自走式インパクト

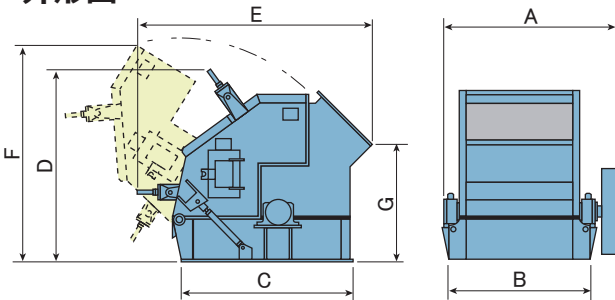


一次破碎機



二次破碎・整粒機

■外形図



■外形寸法表

型式	A	B	C	D	E	F	G
ACD1A	1580	1220	1860	2040	2600	2340	1250
ACD1B	1930	1570	1860	2050	2510	2300	1250
ACD2B	2170	1730	2140	2440	2900	2970	1670
ACD2C	2520	2080	2100	2460	3050	2800	1620
ACD3C	2600	2080	2610	2930	3230	3720	2070

■仕様表

型式	供給口寸法 幅×開き(mm)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ(mm)	所要動力 (kW)	回転速度 (min ⁻¹)	本体質量 (t)	標準破碎能力 (t/h)
ACD1A	780×660	200×400×400	37~55	380~575	6.1	20~120
ACD1B	1130×660	300×500×500	55~90	380~575	7.8	30~200
ACD2B	1130×730	300×500×500	75~110	350~430	11.0	50~250
ACD2C	1480×730	300×500×500	90~150	350~430	13.0	80~280
ACD3C	1490×810	300×500×500	110~190	270~340	20.8	150~350

■処理能力は原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

(注) 当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。



安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。



鑛を誠て拓く技術の
株式会社 中山鉄工所

本社・工場 〒843-0001 佐賀県武雄市朝日町大字甘久2246-1
TEL:0954-22-4171(代) FAX:0954-23-0691
本社部品メンテナンスセンター TEL:0954-22-4176 FAX:0954-22-4383

www.ncjpn.com

東京支店 TEL:03-6662-4135(代) FAX:03-6662-4174
大阪支店 TEL:072-672-4551(代) FAX:072-672-4555
名古屋営業所 TEL:052-523-0555(代) FAX:052-529-1176
広島営業所 TEL:082-877-6700 FAX:082-877-0472
仙台出張所 TEL:022-388-7233 FAX:022-388-7234
シンガポール駐在事務所 PHONE:(65)6222-3538 FAX:(65)6222-3538

